

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                   |    |                |
|----------------|-------------------|----|----------------|
| ○事業所名          | こどもサークル太田（児童発達支援） |    |                |
| ○保護者評価実施期間     | 2025年 12月 17日     |    | ～ 2026年 1月 16日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)            | 27 | (回答者数) 16      |
| ○従業者評価実施期間     | 2025年 12月 22日     |    | ～ 2026年 1月 23日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)            | 5  | (回答者数) 5       |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 1月 23日      |    |                |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等                                       | さらに充実を図るための取組等   |
|---|--|---|--|
| 1 | 集団活動を通じた社会性（ルール理解、順番待ち、貸し借り）の育成。           | リトミックやサーキット運動などの集団プログラムにおいて、順番やルールを守る経験を積み重ね、他児との関わりを促している。 | 就学を見据え、近隣の小学校や保育所等の情報を収集し、模擬授業形式の活動を取り入れるなど、円滑な移行支援（トランジションサポート）を強化する。 |
| 2 | 季節行事や創作活動を通じた豊かな感性の育成。                     | 季節ごとのイベントや制作活動を多く取り入れ、五感を使った体験を提供している。                      | 制作した作品を掲示・発表する機会を設け、自己表現の喜びや達成感を高める。また、ICTを活用した新しい創作活動も検討する。           |
| 3 |  |   |  |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等                         | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等  |
|---|--|---|---|
| 1 | 職員間の情報共有の効率化と記録の充実。                        | 日々の支援に追われ、詳細な記録や深い考察の共有時間が十分に確保しにくい場合がある。 | タブレットや業務支援システムを有効活用し、記録業務の効率化を図るとともに、短時間でも密度の高いミーティングを行えるよう進捗を工夫する。 |
| 2 |  |   |   |
| 3 |  |   |   |